

令和8年度 保健医療政策課所管「地域保健福祉関係職員研修」実施計画（案）

研修の名称		目的・内容等	対象者（目標キャリアレベル）	時期・方法・参加人数	テーマ・講師
保健医療 （福祉） 関係職員	健康福祉セミナー	健康医療福祉分野における最新の課題等について、関係機関連携、多職種連携を実践的に図るためのセミナーを行う。	県及び市町村の地域保健福祉関係職員、地域の医療・福祉従事者等	検討中	検討中
	健康福祉研究発表会	保健・医療・福祉に関する事業、調査等の成果について、日頃業務に従事する職員による発表会。発表および意見交換の機会を持つことで、専門性向上や、相互ネットワークの醸成、業務改善を目指す。	県及び市町村の地域保健福祉関係職員、大学教員	2月25日（木） 埼玉会館	検討中
	保健所別研修	各保健所において、地域の実情に応じて、公衆衛生、地域保健に関する専門研修を行う。	県・市町村・各種施設の関係職員 （各保健所の定める人数）	各保健所の定める時期・方法	各保健所で実施
	拠点保健所における人材育成研修	各拠点保健所において、人材育成に関する研修を広域的に行う。	県及び市町村の保健師、関係職員	拠点保健所の定める時期・方法	拠点保健所で実施
	派遣研修	国立保健医療科学院、結核研究所等の研修機関が主催する研修へ職員を派遣し、各分野の専門知識、最新情報の習得を目指す。	県保健医療部職員	通年	実施主体で実施
	日本公衆衛生学会総会派遣	最新の研究成果が数多く発表され、公衆衛生の先導的役割を果たす当学会での発表を希望する職員の旅費を負担し、派遣する。（衛生教育推進事業）	原則学会員である県保健医療部職員	10月29日(木)～10月31日(土) 開催地：東京都新宿区	テーマ「公衆衛生の向上 もう一歩前に進もう－関連諸科学からのアプローチ－」

令和8年度 保健医療政策課所管「地域保健福祉関係職員研修」実施計画（案）

研修の名称	目的・内容等	対象者（目標キャリアレベル）	時期・方法・参加人数	テーマ・講師
保健師 階層別 研修  保健師ステップアップ研修	<p>■1年目 ベーシック編 キャリアレベルA 1の獲得を目指す新任保健師が、行政保健師に求められる姿勢や、基本的な活動展開の方法について学ぶとともに、他地域の新任保健師との交流を持ち、積極的に活動する意欲や柔軟な発想を持つよう促す。</p> <p>■2年目 レベルアップ編 採用2年目となる県又は市町村保健師が、保健師人材育成プログラムに基づくキャリアラダーや自職種理解を深める演習を通して、目指したい保健師像を共有することで、前向きな保健活動を行う機会とする。また、地域の健康課題を積極的に把握し、地域特性に合わせた保健活動展開に向けた視点や方法を学ぶ。</p> <p>■3年目 チャレンジ編 採用3年目となる県又は市町村保健師が、中堅期に向けて地域の健康課題を積極的に把握し、前向きな保健活動が展開出来る。</p>	<p>■1年目 ベーシック編 県又は市町村に採用され、キャリアレベルA 1の獲得を目指す新任保健師</p> <p>■2年目 レベルアップ編 ・採用2年目となる県又は市町村保健師 ・県又は市町村に所属し、キャリアレベルA 2以上の獲得を目指す保健師</p> <p>■3年目 チャレンジ編 ・採用3年目となる県又は市町村保健師 ・県又は市町村に所属し、キャリアレベルA 2以上の獲得を目指す保健師</p>	<p>■1年目 ベーシック編 7月1日（水）9:30～16:30 さいたま共済会館 601</p> <p>■2年目 レベルアップ編 7月22日（水）9:30～16:40 さいたま共済会館 601</p>	検討中
トピックス研修	<p>中堅期保健師として求められるキャリアラダーA3レベルの能力の獲得を目指す。 （OJTを中心とした保健師現任教育を推進するための人材育成研修を行う。）</p>	キャリアレベルA4以上を目指す保健師	検討中	検討中

令和8年度 保健医療政策課所管「地域保健福祉関係職員研修」実施計画（案）

研修の名称	目的・内容等	対象者（目標キャリアレベル）	時期・方法・参加人数	テーマ・講師
保健師 階層別 研修	ブレ管理期研修	県及び市町村の管理的立場の保健師が、効果的な保健活動を組織的に展開するために求められる能力や果たすべき役割を理解し、地域住民の健康の保持・増進に貢献する資質の向上を図る。（1.5日間）	県及び市町村の管理者あるいは次期管理者の保健師 検討中	■1日目 講義①「保健師管理者に必要な機能と能力」 講義②「根拠に基づく事業・施策の展開」 講師：森永 裕美子氏（岡山県立大学保健福祉学部 看護学科 教授） 講義③「事業・施策の展開における管理者のあり方」 講師：楠川市 健康増進課 課長 木暮 桂氏 講義④「管理期保健師への期待」 講師：越谷市 保健医療部長 野口 広輝 氏 ■2日目（対面研修予定） グループワークコーディネーター：森永裕美子氏（岡山県立大学保健福祉学部 看護学科 教授）
	管理期保健師研修	管理者保健師としてマネジメント能力及びリーダーシップ向上に資するため、活動指針の活用や健康危機管理に関する研修を行う。（2日間）	県及び市町村の管理的立場の保健師 検討中	検討中
	県・市町村保健師連絡調整会議	各保健所で管内において地域別会議を開催するとともに、当課主催で県全体会議を開催。情報・課題を共有し、現任教育に役立てる。（2日間）	県及び市町村の管理的立場の保健師 検討中	検討中 ※2日間のうち1日を統括保健師向けに開催予定
	保健師教育担当者（プリセプター）研修	新任保健師育成の重要性を学び、効果的に新任保健師を育成するスキルを習得する。併せて、新任保健師と共に育ち合う意識を持ち、保健師教育担当者（プリセプター）として得た経験を保健活動に活かすことを目指す。	県及び市町村の保健師教育担当者（プリセプター）でキャリアレベルA2～A3の獲得を目指す保健師 検討中	検討中
	創造育成研修	地域の健康課題を積極的に把握し、前向きな保健活動が展開出来る。ひいては、県民の健康増進への寄与を目指す。 講師やファシリテーターを担う県保健師においても、管理期及びブレ管理期の人材育成能力向上を図るとともに、保健活動の技術継承を促進する。	(1) 参加者 キャリアレベルA 4～A 5を目指す、採用年数4年目から15年目までの県又は市町村保健師 (2) ファシリテーター 主幹・担当部長級の保健師 検討中	■1日目（予定） 演習Ⅰ「グループ課題検討・決定」演習Ⅱ「課題共有と情報の整理」 講師：自治医科大学 看護学部 教授 春山 早苗 氏 ほか ■2日目（予定） 演習Ⅲ「地域課題に対する現状分析」演習Ⅳ「インタビュー先の検討・日程調整」 講師：自治医科大学 看護学部 教授 春山 早苗 氏 ほか ■3日目（予定） グループごとに定める日にインタビュー実施 ■4日目（予定） 演習Ⅴ「インタビュー結果の分析」演習Ⅵ「事業・施策の検討」 演習Ⅶ「事業・施策により期待される効果の検討」 講師：自治医科大学 看護学部 教授 春山 早苗 氏 ほか ■5日目（予定） 演習Ⅷ「中間発表」演習Ⅸ「研修6日目に向けてのまとめ」 講師：自治医科大学 看護学部 教授 春山 早苗 氏 ほか ■研修6日目（予定） 健康福祉研究会にて発表
埼玉 県 保健師 研修	保健師派遣研修	中央会議、師長研修会（福岡県）、ブロック別研修会（新潟県）等へ派遣 県保健師	通年	実施主体で実施
	国立保健医療科学院主催研修等参加者による復命研修	国立保健医療科学院主催研修等に参加をした保健師が、受講した研修内容について発表を行うことで、研修で得た知識や体験について広く共有を図る。ひいては、現行の業務にとらわれず、県民の健康増進に積極的に寄与し、地域課題解決への意識向上を目指す。 県保健師	検討中	検討中